

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
(愛知県第1区)

選挙公報

愛知県選挙管理委員会

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と
9の政策”1 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～2 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～3 日本人を育てる
～教育・人づくり・国家観～

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るく未来が見えない社会情勢の中で、子どもたちは受験戦争にも苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなくひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。

「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。

日本はまだ間に合う。

1 “集めて配る”より、まず**減税**

減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO!”移民国家**

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかき方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

4 **食は人の天なり**

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**

諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再生エネルギーを廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**

過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

7 **子ども一人につき月10万円**

0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子育てをやりやすいと思える環境をつくれます。

8 **受験戦争からの解放**

偏重偏重の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正しく評価される教育へと転換します。健全な人格を育てます。

9 **日本はみんなの家**

日本の国力が衰える中で、国際情勢も悪化してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



近田
あかね
こんだ
あかね
参政党
公認

比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！

近田あかね プロフィール 1992年生まれの33歳、名古屋市出身。兵庫教育大学院学校教育研究科を修了後、名古屋市の小学校教師として勤務。その後、日本の教育と健康の在り方を変えるため、自身で活動する道を決意し独立。現在は、哲学教育の講師と整体業を名古屋駅近くの拠点でおこなっている。

ナゴヤの減税など実績を日本に!!



河村
たかし
かわむら
たかし
減税日本公認

河村たかし プロフィール

■生年月日
昭和23年生まれ
名古屋市長古出来、古紙業の家に生まれる。

■経歴
旭丘小、桜丘中、旭丘高校、一橋大学商学部 卒。
昭和47年4月～父業の河村商事(株)に就任する。
平成5年7月～21年4月、衆議院議員(5期)
平成22年4月～地域政党「減税日本」旗揚げ
平成21年4月～令和6年10月 名古屋市長(4期・5選)
令和6年10月～衆議院議員(6期目)

河村たかし公式ウェブサイト
takashi-kawamura.com

河村たかし公式X (旧Twitter)
@kawamura758



河村たかし 9つの絶対約束

文化	外交・安保	環境エネルギー	交通インフラ	産業	福祉	教育子ども	地方自治	消費税減税
9 憲法に文化保護を明記し歴史的建造物を還元!!	8 日本国憲法第9条の改正と専守防衛明記	7 火力発電の技術革新大促進と脱CO2再検討!!	6 高速道路定額制ワンコイン500円に!!	5 官民共同の資金運用で技術立国へ!!	4 減税で税収を増やし、国民の福祉を充実!!	3 1人の子どもの命を守る!!	2 地方議員の市民並み給与を実現政治の家族化を廃止!!	1 消費税恒久減税10%→5%食料品・生活費・酒類ゼロへ

治療したい
日本の問題
目指す公約

- 日本の活力を取り戻す
極端な大企業・金持に優遇の税制を改めます。租税特別措置の見直しと大企業の法人実効税率の引き上げで得税の最高税率を引き上げ、金持ち所得課税の強化を行い、法人税減税を打ち止めます。中小企業支援や給付付き税額控除により日本の豊かさを中間層を再建します。
- 国民の健康を守る
機能性表示食品による健康被害が明らかになりましたが、健康食品全般について厳格な見直しが必要です。また、ジェネリック薬に留まらず、医薬品の供給不足・価格高騰・国民の生命と健康を守る最前線で勤務医の長時間労働や過剰な環境整備を行います。
- 介護・保育の現場を守る
少子高齢化社会で重要な介護・保育の現場を守るため、介護や保育における人件費比率等の基準を策定することにより、大幅な賃上げを実現し、現場で働く方々が誇りをもって働き続けられる環境整備を行います。
- 格差社会を打破する
物価高と実質賃金の伸び悩みの中で、格差と貧困が固定化しています。多様性を尊重しつつ、誰もが安心して子育てできる社会の実現のため、就労氷河期世代や若者支援などに取り組む必要があります。
- 国家・国民の安全のために
専守防衛に基づく外交・安全保障の推進と共に、海外依存度の高い医薬品・医療機器の自給率の向上を図ります。食料安全保障の確保のため、食料自給率の大幅な向上を目指すほか、運営費交付金の増額や基金の活用などにより予算を増やし、日本の科学・技術の発展に貢献するよう目指します。

「日本を治す。」

いま、現役の医師であり政治家である私にしかできない提案があります。

吉田の尽力で
治療した問題
実現した政策

出産育児一時金の増額 2023/04
吉田の厚労委、内閣委での長年にわたる数回の質疑での増額の提案の結果、年42万円から50万円に増額されました。しかし「育児」の支援としては十分とは言えず、更なる増額を目指します。

不妊治療の保険適用(特に体外受精・男性不妊) 2022/04
2018年11月14日の厚労委など4回にわたる質疑で不妊治療への保険適用を提案、保険適用により3割負担と軽減され、経済的な負担が大きく軽減されました。

遺伝子治療に関する議員立法成立 2023/06
吉田が事務局長代理を務める超党派のゲノム議連が推進したゲノム医療法が成立。ゲノム情報の保護や不当な差別を防止しつつゲノム医療の基盤を整備する法律が成立しました。

吉田が実現した政策や活動の様子はこちら。

中道改革連合公認
吉田つねひこ

くまだ裕通
プロフィール

昭和39年8月28日生(名古屋市西区)

名古屋市立庄内小学校、名古屋市立名塚中学校、愛知高等学校、神奈川大学法学部卒業

衆議院議員 海部俊樹 秘書
平成7年愛知県議会議員に30歳で初当選
愛知県議会議員5期連続当選
平成24年衆議院議員に初当選、以後4期連続当選

職歴
総務副大臣、防衛大臣政務官
党国会対策副委員長、安保調査会事務局長、法務部会長代理、国防副会長、文科副会長、衆議院法務委員長、衆議院予算委員会理事、衆議院議院運営委員会理事

国民の生活と国土を守ります!

消費税の減税、食料品の消費税ゼロを実現する
消費税を減税するとともに、生活必需品である食料品の消費税率を一時的にゼロにすることで、所得の低い方々を含むすべての世帯の負担を直接的に軽減します。

円安対策としての積極的「為替介入」
円安による輸入物価高に対しては、利上げで対応するのではなく、日本の潤沢な外貨準備を活用した「為替介入」で対応する仕組みを構築します。

子育て家庭の負担を軽減し「働く意欲」を阻害しない
ベビーシッターや家事支援サービスなどを利用した場合に、費用の一部を所得税や住民税から差し引ける「税額控除」を導入します。

防衛国債を発行して防衛力を緊急強化する
緊張する東アジアを直視し、防衛国債を発行して緊急に既存の防衛力を強化するとともに、日本独自の技術を守り防衛産業を育成し、継戦能力を高めるため積極的な開発投資を行います。

自民党公認
くまだ裕通
ひろみち

伝えよう 自分の意思を 国政へ

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2.8 日

投票
時間

午前7時から午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

比例代表選挙

名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。

国民審査

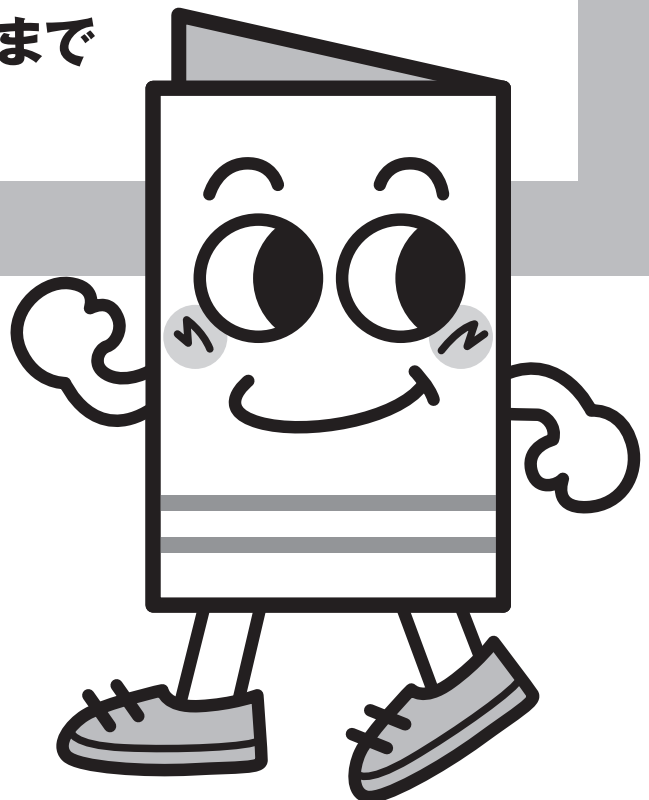
やめさせた方がよいと思う裁判官名の上の欄に「×」を記載して投票します。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://senkyo.pref.aichi.jp>

期日前投票は1月28日(水)から2月7日(土)まで
(最高裁判所裁判官国民審査については、
2月1日(日)から2月7日(土)まで)

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。



イッピョウくん